滋賀県防災アプリの紹介

資料6-4-1

Ⅰ.アプリ開発の目的

■防災気象情報等を的確に伝え、**避難行動を促す**アプリの導入を目指す。

防災ポータル
（防災危機管理局）
・気象・地震情報
・緊急情報
・防災情報マップ

土木防災情報システム
（流域政策局）
・気象情報
・河川水位、カメラ
・土砂災害降雨危険度

ロードネット滋賀
（道路保全課）
・道路事前通行規制情報
・道路カメラ

集約

トップ画面

マップ画面

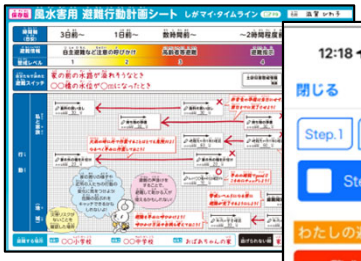
【現状の防災関連システムの課題】
・必要な情報が分散し、使いにくい。
・住民の避難行動に結びつきにくい。

Ⅱ.アプリの主な機能

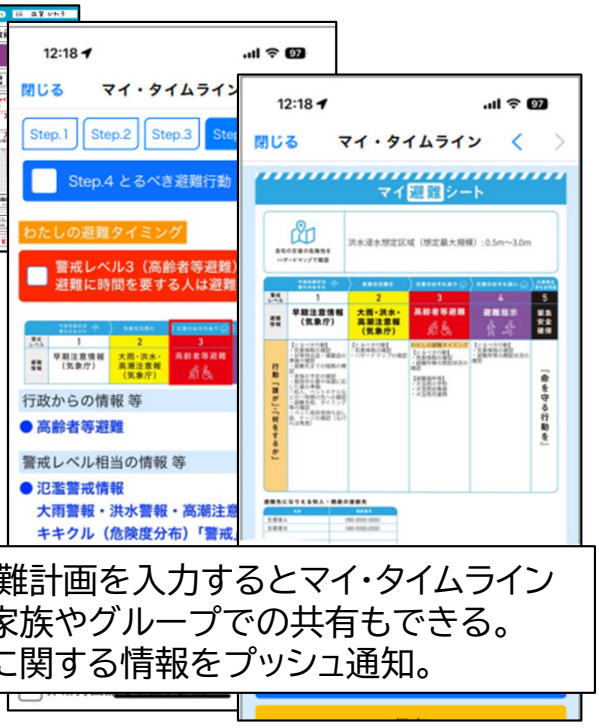
■しがマイ・タイムラインをアプリ化。
災害リスクの確認や、マイ・タイムライン作成をアプリで行える。

災害リスク
確認シート
（防災危機管理局）

ハザードマップ等を見なくても
任意の位置の災害リスクを確認できる。



避難行動計画
シート
（防災危機管理局）



画面に沿って避難計画を入力するとマイ・タイムラインが出来上がる。家族やグループでの共有もできる。
災害時は、避難に関する情報をプッシュ通知。

Ⅲ.今後の予定

令和8年6月中旬まで
・防災気象情報変更への対応
・道路カメラ、事前通行規制情報のマップ画面への反映

滋賀県防災アプリの紹介

Ⅳ.ユニバーサルデザイン

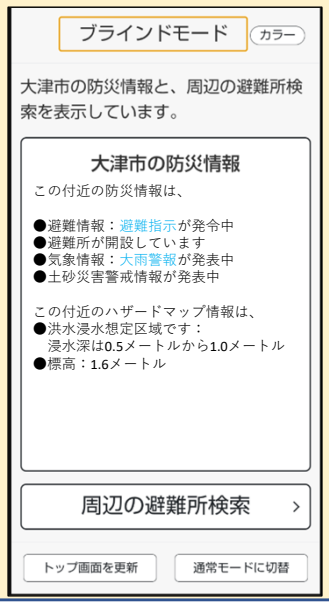
■幅広い年代のユーザーが使用することを想定し、「ジュニアモード」、「シニアモード」と「ブラインドモード」を設ける。

（一般モード）

（ジュニアモード）

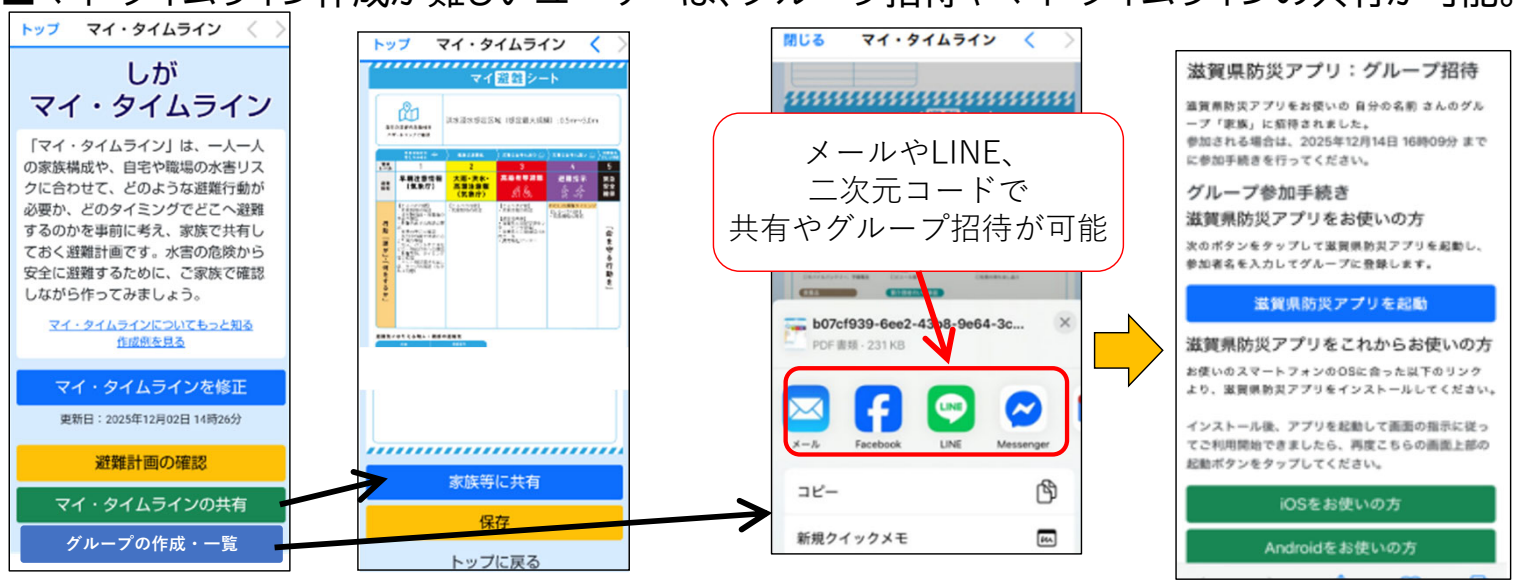
（シニアモード）

（ブラインドモード）



Ⅴ.ハザード情報の発信

■非常時はトップ画面の表示を変更し、非常時であることを強調する。

Ⅵ.マイ・タイムラインのグループ機能と共有機能

■マイ･タイムライン作成が難しいユーザーは、グループ招待やマイ･タイムラインの共有が可能。